



石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

令和4年8月31日 第13号

発行者：校長 菅野 定 行(学校HP)



西高 教員マイプロジェクトアワード2022

8月18日(木)今年で3回目となる教員マイプロが開催されました。

職員自ら探究活動に取り組むことで、指導力向上を図るために始まった教員マイプロ、今年度は菅野校長先生をはじめ、川口先生、伊藤先生、長南先生、大瀧先生の5名による発表会が行われました。



当日は出校日の3年生に加えて、本校の地域協働事業を支えていただいている東松島市や石巻市、近隣の中学、高校などから約10名の方々をお迎えし、その中からNPO法人底上げ理事の成宮崇史様、東松島高校横尾元彦教頭先生、そして本校生徒会長奥田和樹君に審査員をお願いしました。



課題設定、情報収集、整理分析、そして次に向けた課題、改善点等、先生方の発表に3年生も熱心に耳を傾けていました。また審査員からのコメントや質疑によってまたさらに深く学ぶことができました。

発表者の先生、熱心に聞いてくれた3年生の皆さん、お忙しい中お越しいただいた皆さま、本当にありがとうございました。



高校生街なかキャンバスプロジェクト

地元高校美術部の生徒たちが石巻の中心市街地の壁面に絵を描くプロジェクトに、本校美術部が昨年度に続き参加しました。夏休みの8月上旬、約10日間をかけて石ノ森章太郎の「サイボーグ009」「さるとびエッチちゃん」を、石巻駅舎、立町通りの萬楽堂倉庫シャッターに描きました。

また8月25日(木)にアイトピアホールで報告会が開かれ、作品完成までのそれぞれの苦労などを生徒たちが報告しました。



他校との交流会

8月1日(月)被災した同世代から震災を学ぶため、東京の富士見中学校高等学校の中学生・高校2年生45名が来校しました。

本校からは生徒会の奥田和樹君、菅原美海さん、防災共働員の米澤愛心君、大谷朱羅さん、防災を探究テーマに活動している及川寛太君、遠藤夢士君が参加し、それぞれ震災体験等について話しました。

交流会後、富士見中高生から「皆さんが経験した痛みを言葉で聞くのは重みがあり、震災について深く考えさせられました。今回学んだことをどのように他者に繋げるべきか、模索しながら私なりの答えを見つけていきたいです。」という言葉聞くことができました。

